

## 1. 外国の報道から

### 1) 日経ネット (05日 21:01)

【ロンドン=岐部秀光】アフリカの有力産油国アンゴラで5日、2002年の内戦終結後初となる議会選挙投票が行われた。資源高で経済が急成長する一方、同国は深刻な貧困や所得格差にも直面する。民主化の定着と同時に石油収入の配分が焦点となる。大勢判明には2週間ほどの見通し。

アンゴラの実施は16年ぶり。1979年から大統領を務めるドサントス氏率いる「アンゴラ解放人民運動(MPLA)」が過半数を握るとの観測が有力だ。

アンゴラは内戦後、石油生産量を日量約200万バレルまで倍増させ、治安悪化で減産に追い込まれたナイジェリアを抜いてアフリカ最大の産油国となっている。中国への最大輸出国だがドサントス大統領は「国際関係の多様化」を明言しており、日米欧が経済協力強化を求めて接近している。07年の経済成長率は約24%。

### 2) 中日新聞 (9月9日)

【ナイロビ9日共同】英BBC放送(電子版)は9日、開票率約80%の段階で、与党のアンゴラ解放人民運動(MPLA)が82%を得票したと報道、MPLAの圧勝が確実となった。最大野党アンゴラ独立民族同盟(UNITA)側も敗北を認めた。

16年ぶりとなった今回の選挙は、首都ルアンダの一部の投票所が大幅に遅れるなど混乱も見られたが、おおむね問題なく実施された。米国の選挙監視団関係者は9日「選挙は平和に行われ、脅迫などは認められなかった」と述べた。

1992年の前回議会選挙では、MPLAが圧勝、UNITA側は不正を主張し双方が激しく対立し内戦が再燃。2002年に停戦が成立した。

## 2. 選挙運動 (9月3日クアンザノルテ州都ダラタンド)

選挙は明後日である。この街で選挙運動らしい現象を初めてみた。昨日午後、現地スタッフのペドロと郊外の青空市場へ野菜の買い物に出かけた。買い物を終えたとき、マランジェへ続くこの道を5台ほどの車がやってきた。拡声器でアフリカのビートの効いた音楽を鳴らしながらやってきた。大きな国旗をなびかせ、男たちを満載している。男たちは小旗を振りまわしている。市場内にやってきた。多くの売り子たちが彼等の旗にこたえ手を振って歓迎した。「選挙の車だね」と私はペドロへ訊ねた。「そう。政府与党のグループさ。Sir.」と彼は興味無げに答える。結果はわかっているという表情である。

車の列は市場の一端で広場を回り戻って行った。良く見ると車は10台近くあった。私たちはしばらくその車の行列の中に入ってのろのろと市内へ戻った。アンジュレーションのある道が2キロばかり市内まで続いている。道の両側には、日干し煉瓦の路傍の家から大きな音楽に誘われて出てきた人々が、手を振っている。

車から演説することはない。ただ音楽を鳴らしながら行進するばかりである。私たちは市内に入ってから別れた。彼等は右折し別な街へ繰り出すのだ。私たちはオフィスへ戻るために直進した。その夜、ルアンダに滞留しているSさんへ電話した。「どう、選挙運動の様子は」と私。「何の変わりもないね。いつもの通りの渋滞と、喧騒ですよ」の答えが返ってきた。

## 3. 選挙投票 (9月5日ダラタンド)

朝7時オフィスのベランダで出勤してきたガードマンのネロに「投票は済ませたの」と尋ねると「投票所の教会は長蛇の列だ。うんざりさ」とネロ。「投票所は何箇所あるの」。「ダラタンド市内は1か所さ。州知事オフィスまで列ができたよ。後で行くことにした」。「日本はローカルガバメントが入場券を郵送してくる。ここはどうなの」「このIDカードで出来るのさ。事前に登録してあるから」。

ダラタンドは四方を低い山に囲まれた州都である。私の目勘定では人口5万人位である。皿を伏せたような台形で上辺の狭い平地にポルトガルの造った西洋風の建物が整然と並ぶ。役所、学校、教会、富裕な市民のコンクリート造りの家が整然と置かれている。その斜面に日干し煉瓦の家がコチャコチャとへばりついている。

#### 4. 選挙結果（9月7日ダラタンド、仕事で移動中の車の中で）

「ペドロ。君の予想通りの結果だね」と私が水を向けてみる。「次の選挙でUNITAがどれ位挽回するか期待している。然し時間は長くかかるでしょうね。でも、戦争は嫌です。Sir. 内戦で、みんな苦しんだ。戦争はごめんです。Sir。」彼は日本ビイキデ私たちの仲間では有名である。彼は5人きょうだいである。長兄はタンクローリーカーを10台ほど所有している。国内の燃料輸送会社を経営しているである。嘗てそこで7年間働いていたと話してくれた。その頃、内戦で随分辛酸な経験をしたという。

その夜7時、食事を終えてからいつものようにアンゴラTVニュースを観た。選挙開票放送と解説番組が放送されていた。延々と続いていたので途中で切った。その時点では首都ルアンダと、コンゴの中にある飛地「ガビンダ州」ではUNITAは比較的善戦していた。ガビンダは石油の産出する州で、反政府分子の多いところである。

#### 5. アンゴラへの展望（9月7日ダラタンド）

通信に関して言えば、日本はアンゴラ政府に対して1997年～2004年に合計4億円弱を通信網整備のために無償援助をしている。その後は、中国の石油クレジットのNGN建設プロジェクトが2010年まで走っている。外国新聞ではドスサントス大統領は「国際関係の多様化」を明言したとある。8月7日、インターネットで「双実、アンゴラでセメント工場受注」という記事を見つけたが詳細は見えない。

注：NGN ;Next Generation Network



ELEIÇÕES LEGISLATIVAS 2008 - BOLETIM DE VOTO		
1	Partido da Revolução Social	PRS
2	Partido Social Democrata	PLD
3	Partido para a Democracia	PAI
4	Partido Democrático para o Progresso de Angola/Partido de Angola	POP/AA
5	Partido Político Democrata	PPE
6	Partido Nacional de Libertação de Angola	FNLA
7	Partido da Mulher Angolana/Operários Camponeses de Angola/Institucional/Forças Armadas	PMUCA
8	Esquerda Popular Angolana/União	EP/UA
9	Novo Democrata Unida Eleitoral	NO
10	MPLA	MPLA
11	UNITA - União Nacional para Independência Total de Angola	UNITA
12	Partido da Acção Democrática e Progressiva de Angola	PADEPA
13	Partido Revolucionário Democrático	PRD
14	Angola Democrática - Canguela	AD

